

概要版

春日部市立医療センター 経営強化プラン

令和6年度～令和9年度

令和6(2024)年3月

春日部市立医療センター

はじめに

■計画策定の目的

- ・地域の基幹病院として持続可能な医療提供体制を確保し、安全で質の高い医療を提供します。

■計画の位置付け

- ・総務省の「公立病院経営強化ガイドライン」に基づき、埼玉県の「地域保健医療計画」、「地域医療構想」、春日部市の「第2次春日部市総合振興計画（後期基本計画）」と整合を図り策定したもので、医療センターの地域医療構想に係る具体的対応方針として位置付けます。

■計画の期間

- ・令和6(2024)年度から令和9(2027)年度までの4か年とします。

医療センターの理念、基本方針及び概要

■理念

- ・地域の皆さんに心ある医療を提供します。

■基本方針

- ・患者さんの人格と生命の尊厳を尊重した全人的医療を実践します。
- ・常に知識と技術の向上に努め、質の高いチーム医療を実践します。
- ・医療安全に十分配慮し、高い倫理観に基づいた医療を実践します。

■概要

- ・許可病床数：363床(一般病床361床、感染症病床2床)

- ・診療科目：27科

内科、循環器内科、血液内科、呼吸器内科、神経内科、消化器内科、糖尿病・代謝内科、小児科、外科、消化器外科、乳腺外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、精神神経科、放射線科、麻酔科、病理診断科、歯科口腔外科、ペインクリニック内科

■主な機関指定

- ・救急告示病院、基幹型臨床研修病院、地域がん診療連携拠点病院、第二種感染症指定医療機関、地域周産期母子医療センター、災害時連携病院 など

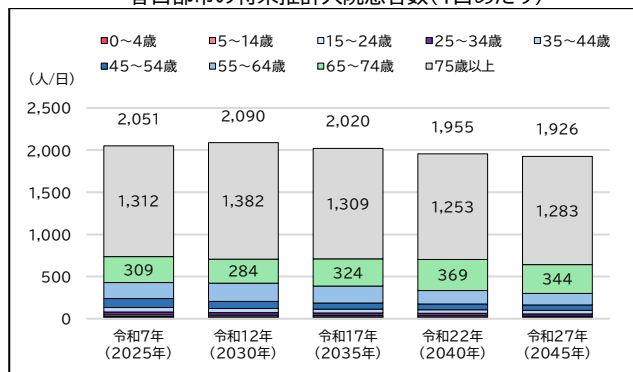
■主な医療機器

- ・内視鏡下手術支援ロボット、放射線治療装置(リニアック)、PET-CT装置、SPECT装置、血管造影X線撮影装置(DSA)、磁気共鳴画像診断装置(MRI)、コンピュータ断層撮影装置(CT)、デジタルX線透視撮影装置、パノラマX線装置、マンモグラフィ装置、体外衝撃波結石破碎装置、光干渉診断装置、白内障・硝子体手術装置、超音波診断装置 など

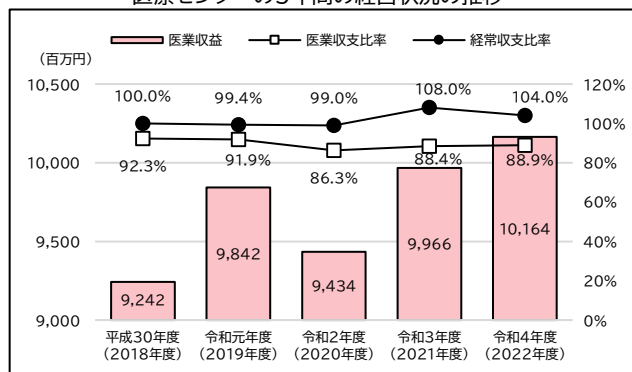
医療センターを取り巻く環境と現状

- ・基礎調査より、外部環境と内部環境からSWOT分析を実施し、今後の方向性を決めました。

春日部市の将来推計入院患者数(1日あたり)



医療センターの5年間の経営状況の推移



■SWOT分析から見えてくる今後の方向性

- ・紹介受診重点医療機関として、紹介・逆紹介の推進
- ・地域の医療機関との連携強化や、救急患者の受入強化による新規患者数の増加
- ・災害時連携病院としての、災害時の中等症以上の受入強化
- ・将来的な災害拠点病院の指定
- ・診察、検査などの待ち時間の短縮対策
- ・チーム医療推進による出来高算定の強化
- ・経営基盤の強化

前回プランの評価

- ・新病院移転を機に、診療科の充実、ICU/CCUやNICU/GCUの整備、人的体制の充実などを行い、急性期機能を高めてきました。しかし、令和2(2020)年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、医業収支比率は大きく減少しました。その後の手術件数の増加や、救急受入件数の増加等により、回復傾向にあります。

■医療機能等に係る数値実績

指標	実績				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
がん登録数	1,173件	1,242件	1,098件	1,117件	1,282件
手術件数	3,169件	3,174件	2,614件	2,712件	2,731件
分娩件数	399件	400件	350件	343件	318件
救急受入件数	3,475件	3,494件	2,472件	3,041件	3,274件
紹介率	72.1%	75.7%	78.4%	78.7%	70.1%
逆紹介率	24.8%	28.0%	35.8%	35.2%	30.2%

※この表の紹介率及び逆紹介率は、令和6(2024)年度以降の数値目標と算定式が異なります。

■経営指標に係る数値実績

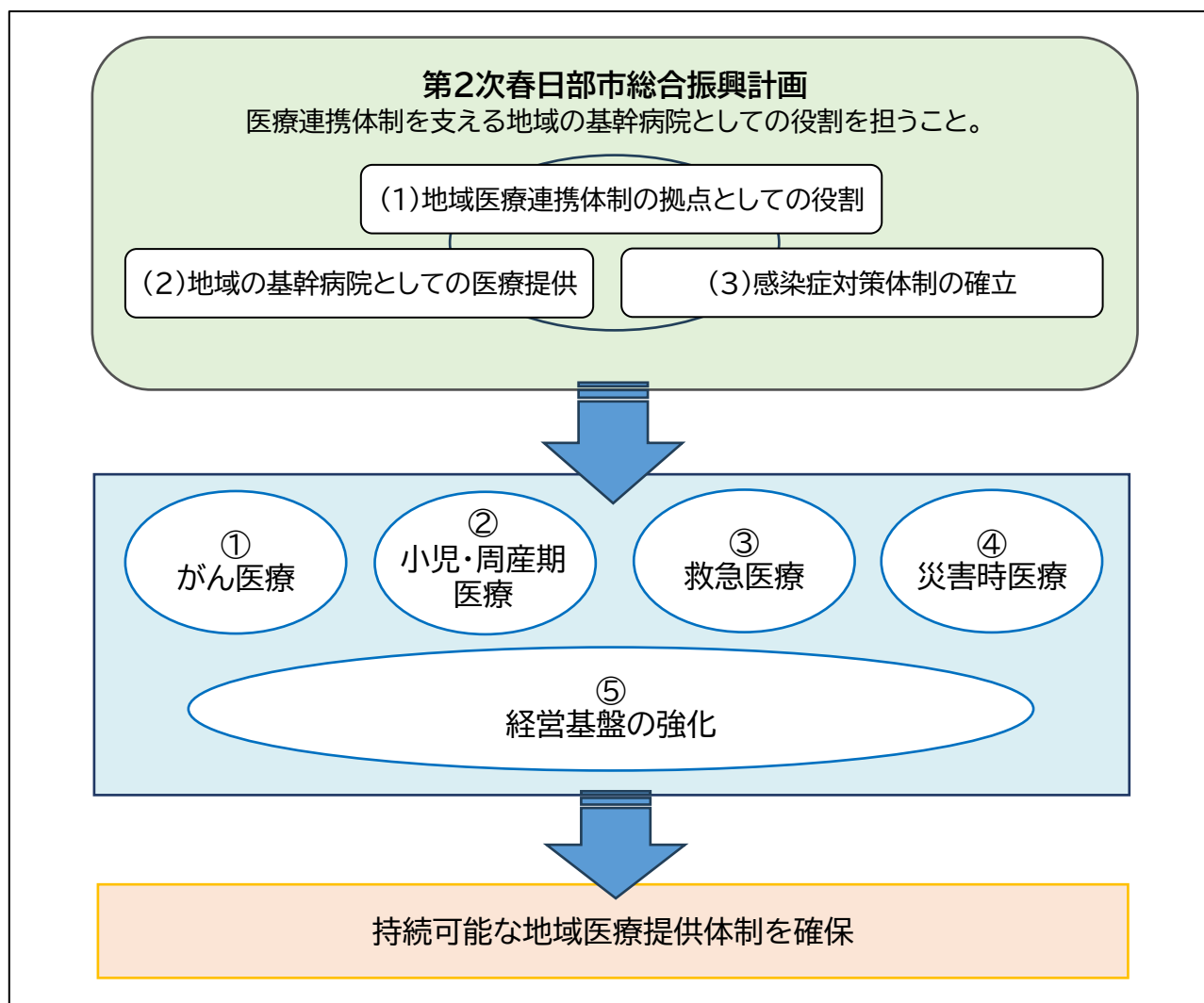
指標	実績				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
○収支改善に係るもの					
経常収支比率	100.0%	99.4%	99.0%	108.0%	104.0%
医業収支比率	90.8%	90.2%	84.5%	88.4%	88.9%
○収入確保に係るもの					
1日当り入院患者数	296人	287人	255人	253人	256人
平均入院診療単価	52,755円	56,182円	59,982円	64,280円	64,207円
1日当り外来患者数	759人	763人	668人	710人	733人
平均外来診療単価	16,398円	18,492円	20,729円	20,507円	20,745円
○経費削減に係るもの					
職員給与費比率	55.4%	54.1%	57.5%	54.7%	55.0%
材料費比率	27.2%	29.6%	31.9%	32.1%	30.8%
後発医薬品使用割合	87.8%	86.8%	88.8%	87.0%	89.7%

医療センターの経営強化プラン

1 役割・機能の最適化と連携の強化

■地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たす役割・機能

- ・医療センターは、高度急性期病床として13床、急性期病床として348床、第二種感染症指定医療機関としての感染症病床2床の合計363床を保有しています。今後も春日部市を中心とした急性期医療を担うために、これらの病床機能を維持しながら、効率的な運用に努めます。
- ・医療センターは、第2次春日部市総合振興計画の「施策における取組」から、経営強化プランで特に果たすべき役割をまとめました。政策医療では、がん医療、小児・周産期医療、救急医療、災害時医療を4本柱とし、それに経営基盤の強化を合わせた5点を主な重点機能として、持続可能な地域医療提供体制を確保します。



■地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割

- ・今後も介護施設のみならず、他の医療機関で急変した患者の積極的な受入れの継続と、紹介受診重点医療機関としての紹介・逆紹介に努め、高度急性期、急性期医療を担う地域包括ケアシステムの一翼を担っていきます。また、急性期病院として後方連携の医療機関と連携を強化し、長期入院患者の退院支援などを進めます。

■機能分化・連携強化

- ・医療センターは、地域の基幹病院として、他の医療機関から紹介いただいた高度急性期・急性期患者の積極的な受入れを行いながら、急性期病院としての役割を果たしていきます。
- ・紹介受診重点医療機関として、信頼され紹介されるための病診連携と、患者様へ適切なタイミングで医療を提供できるよう、回復期や慢性期の病院と病病連携を推進します。

■一般会計負担金の考え方

- ・地方公営企業法第17条の2に規定された「経費の負担の原則」により政策医療の観点から民間医療機関では提供が困難な救急医療や小児・周産期医療などの不採算医療を担うことも求められています。医療センターでは、経費削減や収益確保などにより、独立採算性及び持続可能な病院経営を推進します。

■住民の理解のための取組

- ・広報紙や医療センターホームページなどを活用しながら、市民公開講座などを開催し、医療センターの活動・治療内容などへの理解と普及を進めます。

2 医師・看護師等の確保と働き方改革

■医師・看護師等の確保

- ・医師の確保：関連大学などとの連携強化、医療職就業貸付金貸与、臨床研修医・実習生の受入れ、高校生1日医師体験など。
- ・看護師の確保：春日部市立看護専門学校や近隣大学からの採用、採用説明会の実施や、実習生の受入れ、ふれあい看護体験の実施、奨学金制度を紹介するなど。
- ・福利厚生充実：院内託児室の完備、夜間保育の提供など。

■医師の働き方改革への対応

- ・令和6(2024)年4月から適用される予定の「医師の働き方改革」ではA水準になる見込みです。今後は他職種へのタスク・シフト/シエアを図りながら、DXの推進による業務効率化を検討していきます。

3 経営形態の見直し

- ・現状の地方公営企業法の全部適用による経営形態を継続し、経営強化の取組を進めていきます。

4 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

- ・第二種感染症指定医療機関として感染症病床2床を保有し、新型コロナウイルス感染症対応の重点医療機関として多くの新型コロナウイルス感染症患者を受入れてきました。
- ・新型コロナウイルス感染症対応で培ったノウハウを活かし、新興感染症の感染拡大時に活用しやすい病床の整備や、薬品・診療材料などの備蓄、専門人材の育成などを進めます。

5 施設・設備の最適化

- ・施設の長寿命化：本プラン期間中に長寿命化計画を策定し、当該計画に基づき計画的な修繕を行い、施設の長寿命化を図ります。
- ・医療機器の更新・導入：使用可能な医療機器は最大期間使用することを前提とし、病院経営の方向性に沿った高額医療機器更新計画などに基づき、計画的な更新・導入を行います。
- ・デジタル化及びDXへの対応：費用対効果を見極めながら、医療情報の連携や、待ち時間の短縮を目的としたシステムの導入などを推進し、患者の利便性の向上とともに、情報セキュリティ対策の強化を図ります。

6 経営の効率化等

■医療機能等指標に係る数値目標

指標	実績値	目標値			
	令和4年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
○医療機能に係るもの					
がん登録数	1,282件	1,300件	1,350件	1,400件	1,450件
手術件数	2,731件	3,200件	3,400件	3,600件	3,800件
分娩件数	318件	350件	400件	400件	400件
救急受入件数	3,274件	3,400件	3,600件	3,800件	4,000件
○医療の質に係るもの					
クリニカルパス適用率	35.6%	40.0%	45.0%	50.0%	55.0%
○連携の強化に係るもの					
紹介率	70.1%	76.0%	77.0%	78.0%	79.0%
逆紹介率	30.2%	41.0%	42.0%	43.0%	44.0%
○その他					
臨床研修医の受入人数	14人	14人	14人	14人	14人

※令和4(2022)年度の紹介率及び逆紹介率は、令和6(2024)年度以降の率と算定式が異なります。

■経営指標に係る数値目標

指標	実績値	目標値			
	令和4年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
○収支改善に係るもの					
経常収支比率	104.0%	95.9%	97.1%	98.6%	100.4%
修正医業収支比率	86.5%	89.6%	90.9%	92.5%	94.7%
○収入確保に係るもの					
1日平均入院患者数	256人	287人	293人	296人	300人
病床利用率(病床の稼働率)	70.6%	79.0%	80.5%	81.5%	82.5%
平均入院診療単価	64,207円	67,000円	68,500円	70,000円	71,500円
1日平均外来患者数	733人	700人	710人	720人	730人
平均外来診療単価	20,745円	22,500円	23,000円	23,500円	24,000円
ハイケアユニット利用率	66.1%	70.0%	75.0%	80.0%	80.0%
外来化学療法件数	3,782件	4,000件	4,100件	4,200件	4,300件
○経費削減に係るもの					
職員給与費比率	55.0%	53.6%	52.8%	52.5%	52.0%
材料費比率	30.8%	31.6%	31.1%	30.2%	29.3%
○経営の安定性に係るもの					
常勤医師数	67人	75人	78人	79人	80人
常勤看護師数	322人	339人	344人	347人	350人

■目標達成に向けた取組

項目	取組事項
① がん医療	地域がん診療連携拠点病院としての機能強化
	地域の二次検診者の受入れによる高度治療の提供
	診療科の連携による治療の提供
	緩和ケア病棟の質の向上と、在宅緩和ケアの適切な支援
	外来化学療法強化
	内視鏡下手術支援ロボットの更新
② 小児・周産期医療	新生児に対する比較的高度な医療の提供
	ハイリスク分娩に対応する専門医療の実施
	小児患者の入院受入強化
③ 救急医療	救急患者の受入強化
	ハイケア病床の高稼働
	脳卒中や急性心筋梗塞など、専門的な診療体制の充実
	救急科設置、ER型救急の導入
④ 災害時医療	災害時連携病院として役割に基づく受入体制の強化
	災害拠点病院を目指し、重症患者の受入体制を構築
⑤ 経営基盤の強化	紹介率及び逆紹介率の向上
	病床利用率の向上
	手術件数の増加
	加算・指導料などの出来高の算定強化
	診療報酬改定対応
	未収金対策の強化
	診療材料費の削減

■計画期間中の収支計画

収益的収入及び支出

(単位:千円、税抜)

項目		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
経常損益	経常収益 (A)	12,530,796	13,006,833	13,405,238	13,784,982
	経常費用 (B)	13,069,499	13,400,647	13,600,448	13,735,353
	経常損益(A)-(B)=(C)	△ 538,703	△ 393,814	△ 195,210	49,629
特別損益	特別利益 (D)	14,277	14,277	14,277	14,277
	特別損失 (E)	21,000	21,000	21,000	21,000
	特別損益(D)-(E)=(F)	△ 6,723	△ 6,723	△ 6,723	△ 6,723
純損益 (C)+(F)		△ 545,426	△ 400,537	△ 201,933	42,906

資本的収入及び支出

(単位:千円、税抜)

項目		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
収入計 (G)		723,696	740,714	368,286	469,197
支出計 (H)		1,105,214	1,139,311	830,516	923,399
収支差引 (G)-(H)		△ 381,518	△ 398,597	△ 462,230	△ 454,202

点検・評価・公表

- ・本プランにおいて設定した各種指標の達成状況は、PDCAサイクルに基づき各年度の進捗管理の中で点検し、評価を行います。
- ・評価にあたっては春日部市立医療センター運営委員会において、本プランの進捗状況を把握した上で、点検・評価を実施するとともに、その結果については、医療センターホームページで公表します。

**Kasukabe
Medical
Center+**



まいるシティ
SDGs未来都市 **かすかへ**

春日部市立医療センター 経営強化プラン

発行 春日部市立医療センター

〒344-8588 埼玉県春日部市中央六丁目7番地1

TEL 048-735-1261 FAX 048-734-2471

URL <http://www.kasukabe-cityhp.jp>

作成 令和6(2024)年3月